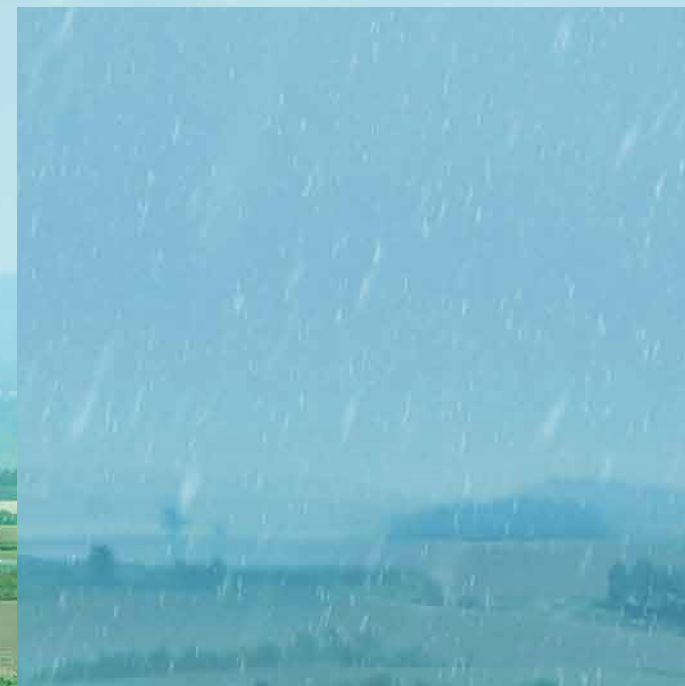


天気を見つめる目を、町のすみずみに。

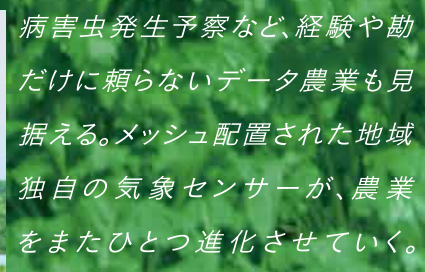
美瑛町農業協同組合／北海道



北海道美瑛町は広大だ。丘も多く起伏に富んだ地形のため、同じ町内でも場所により天気が異なることが多々ある。管理する農地が飛び地になっている生産者も多いこの町。アメダスだけでは難しい細やかな気象データの把握を、40台近くの気象センサーで行う取組みが始まった。



リアルタイムのデータを活用して作業時期を判断することで、生産者の作業効率は大きく向上。今後は、農地に適した品種の検討や病虫害発生予察など、経験や勘だけに頼らないデータ農業も見据える。メッシュ配置された地域独自の気象センサーが、農業をまたひとつ進化させていく。



一般社団法人
農林水産業みらい基金

未来は、いつだって、現場から生まれる。私たち農林水産業みらい基金は、JA(農業協同組合)・JF(漁業協同組合)・JForest(森林組合)グループの一員である農林中央金庫によって設立されました。

詳しくは [農林水産業みらい基金](http://www.miraikikin.org/) 検索 <http://www.miraikikin.org/>

